

地域住宅生産者グループ No.146

## 葛巻建成会

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
くずまき高原住宅	山田町以北

## グループの特徴とメッセージ

町内の全建設業者が集まり、平成15年に「葛巻建成会」を結成。  
 地場産材のくずまき高原カラマツを使用した、町内宿泊施設プラトールのコテージの建設や、各社の新築住宅にも地場産材をふんだんに使用。  
 伝統の技術を大切に、町内の森林組合と連携をとりながら、川上・川下が一体となった「木の香りのするやすらぎの家」をつくるグループです。

## グループの基本情報

グループ名称	葛巻建成会
所在地	岩手県岩手郡葛巻町内
結成年月	2003年10月
グループ形態	任意団体
主たる業態	工務店
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計17社 原木供給 : 1社 製材 : 3社 建材流通 : 3社 プレカット : 2社 設計 : 2社 施工 : 6社
代表者名	江田昭一(有限会社江田建築 代表取締役社長)
主な受賞歴・ 活動内容等	

## 地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,000～1,500万円
価格の基準面積	100㎡
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続費

\*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。  
 詳しくはお問い合わせください。

## グループ全体の施工実績(年間)

建設戸数※(木造戸建)	10戸
うち地域材活用の住宅	7戸
うち長期優良住宅	1戸
グループとしての 施工実績	なし
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	30戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	500万円以上の大～ 中規模リフォーム工 事を20戸程度受注 (年間)

※参画する施工業者の建設戸数の合計

## 連絡窓口

担当者名	上遠野光一	メール	kadono@ruby.ocn.ne.jp
電話番号	0195-68-2526	FAX	0195-68-2242
ホームページ			
自由記入欄			

地域型復興住宅

くずまき高原住宅

地域型復興住宅のイメージと特徴

地球環境に配慮しながら、伐採→植林→育林のサイクルの中で育てた、森林組合認証材の「くずまき高原カラマツ」を使用した、本物の「木の家」を育てていくグループが建築する家です。

地場産材を使用し、「木のぬくもり」「木の香り」など、木の力で心やすらぐ落ち着ける空間をご提案いたします。

代表事例として、町内宿泊施設プラトーのコテージ5棟は葛巻建成会の5社により建築された建物です。

構造材はもちろん、内装にも「くずまき高原カラマツ」をふんだんに使用した、木の良さを感じられる空間です。



代

構造	木造軸組工法	床面積	
設計	鈴木しゅんすけ設計事務所(有)	施工	葛巻建成会 5社
施工費	1棟 約 1,000 万円	備考	—

## 設計方法や地域材活用に関する特徴

地場産材を使用することにより、木の香りを大切にし、木のやわらかさ、木のぬくもりを感じられる、そんな空間を一番のテーマにしています。

## 主に活用している地域材について

地域材の名称	くずまき高原カラマツ
樹種	カラマツ
産地	県北地域
認証制度等	岩手県産材証明
主に取扱う材種	集成材、無垢材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では構造材を「くずまき高原カラマツ」の集成材を100%使用します。

## 性能・仕様および施工方法等に関する特徴

地球環境に配慮した、循環型林業の中で育てられた耐久性に優れた「くずまき高原カラマツ」の集成材を使用し、バリアフリー化はもちろん、耐震性、省エネルギー性についても設計の段階で配慮しています。

オール電化住宅を基本としています。

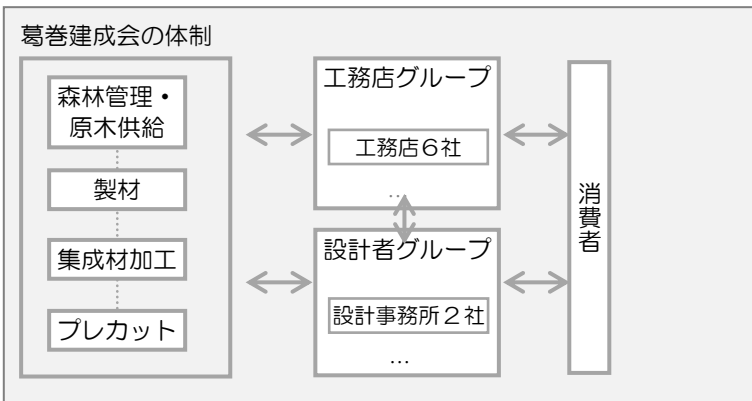


## 地域住宅生産者グループ 葛巻建成会

### 地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

森林組合より原木を供給し、地元の製材所を中心に製材、プレカットをし、設計・施工共地元の会社で行います。

町内全ての建設業社及び協力業者が一体となって動ける体勢をとっています。



### 施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

施主様からの受付窓口は町内 2 社の設計事務所が担当させていただきます。

具体的なプラン等の打ち合わせに関しましては、担当設計事務所と担当工務店が対応させていただきます。

維持管理、定期検査等も同様に、担当させていただいた設計事務所と工務店が協力して対応させていただきます。



